

◎注意事項をよくお読み下さい

りそな 経済フラッシュ

(日本5月機械受注)

2018/7/11

りそなホールディングス 市場企画部

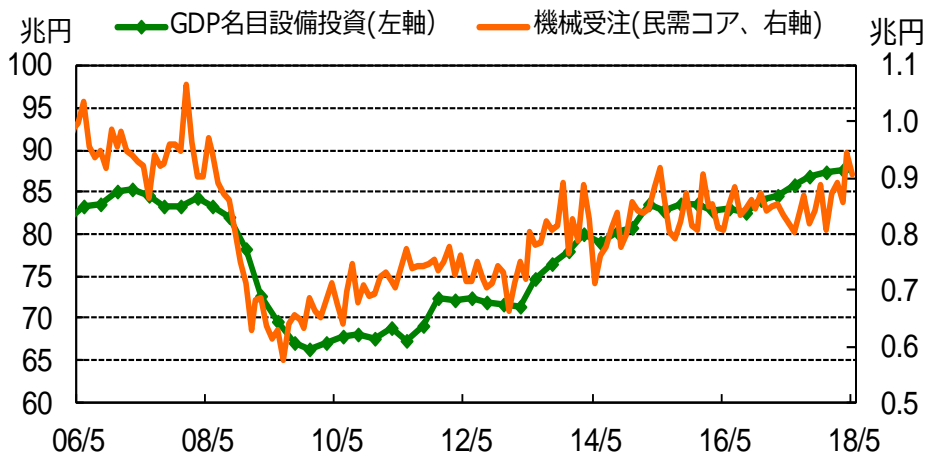


〇概況

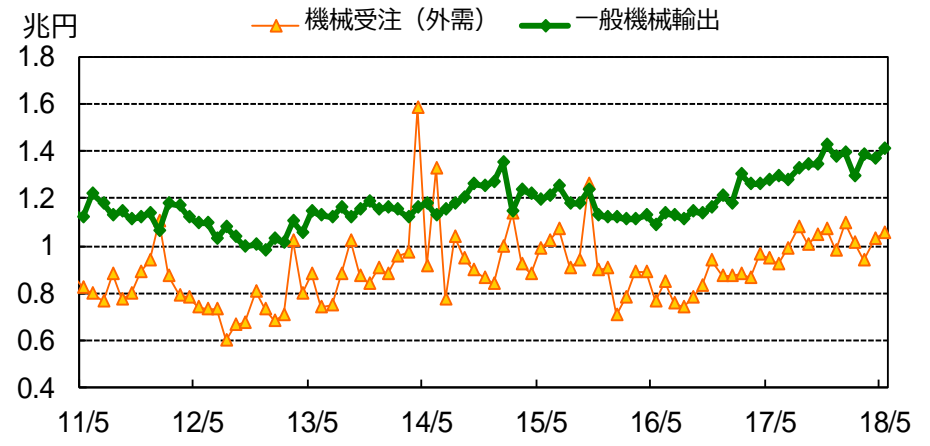
- ◆ 5月機械受注、船舶・電力を除く民需コアの受注は前月比▲3.7%
- ◆ 4-6月期は+7.1%の見通し
- ◆ 内閣府は受注判断を「持ち直している」と据え置き

- ✓ 5月の機械受注によると、船舶・電力を除く民間（民需コア）からの受注額は前月比▲3.7%の9,079億円と、市場予想（▲4.9%）を上回った(4月+10.1%の9,431億円)。
- ✓ 内閣府は受注判断を、「持ち直している」と据え置き。尚、5月時点の民需コア4-6月期の受注見通しでは+7.1%と増加が見込まれている(1-3月期+3.3%)。
- ✓ 5月の受注総額は前月比+3.2%の2兆5,875億円(4月+12.6%の2兆5,080億円)。
- ✓ 製造業は+1.3%の4,538億円(4月+22.7%の4,479億円)と増加。業種別では17業種中5業種が増加。石油製品・石炭製品、化学工業、業務用機械などが増加。
- ✓ 非製造業（船舶・電力を除く）は+0.2%の4,787億円(4月+0.4%の4,778億円)と増加。非製造業全体の業種別では12業種中8業種が増加。不動産業、建設業、運輸業・郵便業などが増加。
- ✓ 官公需は+6.1%の2,740億円(4月+6.2%の2,582億円)と増加。防衛省、国家公務が増加。
- ✓ 外需は+1.8%の1兆512億円(4月+10.0%の1兆324億円)と増加。産業機械、電子・通信機械が増加。
- ✓ 代理店経由は+5.5%の1,375億円(4月▲0.2%の1,303億円)と増加。重電機、道路車両が増加。

【機械受注（民需コア）とGDP名目設備投資】



【外需と一般機械輸出】



【出所】IN情報センター

◎注意事項
 本資料に記載された情報は信頼に足る情報源から得たデータ等に基づいて作成しておりますが、その内容については明示されていると否とにかかわらず、弊社がその正確性、確実性を保証するものではありません。また、ここに記載された内容が事前の連絡なしに変更されることもあります。また、当資料は情報提供を目的としており、金融商品等の売買を勧誘するものではありません。取引時期などの最終決定はお客様ご自身の判断でなされるようお願い致します。

お問い合わせは、取引店の担当者までご連絡ください。